

7月も役立つ講座がいろいろ!

子育てリフレッシュサロン

◆7月14日(木) 10:00~11:30
 場所: 参画センター学習研修室3
 参加費: 無料
 託児: あり(1週間前までに要予約)



7月さんかく交流サロン

「省エネ～涼しいうちわを手作りしよう!」
 ◆7月21日(木) 13:30~14:30
 講師: 参画センター職員
 場所: 参画センター学習研修室1・2
 参加費: 200円
 定員: 6人(先着)



シングルマザーの会

◆7月18日(月・祝) 13:30~15:00
 場所: 参画センター学習研修室3
 参加費: 無料
 託児: あり(1週間前までに要予約)



親子で楽しい“さんかく”講座

「ジェンダー&自分らしくを楽しく学ぼう!」
 SDGsの17の目標の1つ、「ジェンダー平等を実現しよう」。夏休みに親子でSDGsについての理解を深めるとともに、紙芝居などで「自分らしく生きる」ことの重要性を一緒に学びましょう!
 ◆8月6日(土) 10:00~11:30
 場所: 参画センター学習研修室1・2・3
 参加費: 無料
 対象: 年長~小学生の子どもと保護者
 定員: 10組程度



摂食障がい家族の会

◆7月23日(土) 13:30~15:00
 場所: 参画センター相談室
 参加費: 無料



知ってる?

男女共同参画のキーワード



＜女性デジタル人材プラン＞

令和4年4月26日の男女共同参画会議において、「女性デジタル人材育成プラン」(以下、プラン)を決定しました。新型コロナウイルス感染症は特に女性の就業面に大きな影響を与え、非正規雇用労働者への厳しい影響は今なお続いています。一方、情報通信業はコロナ禍でも雇用が増加し、デジタル人材の需要が高まる中、女性のデジタルスキルの向上と就労支援が重要となっています。

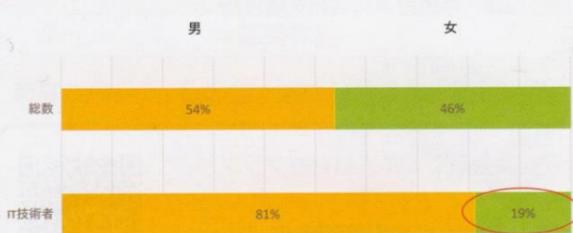
女性の経済的自立

人生100年時代を迎え、女性が経済的に自立できるよう、新たなスキルを習得する必要があります。特に、デジタル分野で働く女性は、経験年数に比例して順調に年収が伸びており、女性の所得向上の実現を期待できる成長分野となっています。

デジタル分野におけるジェンダーギャップの解消

現状、IT技術者や、新たな就業獲得に向けた公的職業訓練のITコースの利用率は、いずれも女性割合が低くなっています。デジタル人材の需要が高まる中、男女間の偏りの解消に向け、取組を進める必要があります。

図3 IT技術者の女性比率



(備考) IT技術者の男女比率
 厚生労働省「令和3年賃金構造基本統計調査」より。一般労働者数と短時間労働者数の合計。IT技術者は、「システムコンサルタント・設計者」、「ソフトウェア作成者」、「その他の情報処理・通信技術者」の3職種を足し合わせたもの。

政府は、プラン策定3年後を目途に、①基礎的なデジタルリテラシー獲得の支援など、デジタル分野への間口を広く取り、女性の参入を促進、②育児・介護等でフルタイムの仕事ができない女性も、柔軟な働き方でデジタル就労ができる環境を整備、③自治体や企業等に対して周知・啓発を強力に行うことで、全国各地域へ官民連携の取組を横展開して行く、以上3点をポイントとしています。

(資料: 内閣府 共同参画6月号)

6月の行事から

6/20

第3回 転勤者とさぬき人のはじめまして講座 高松市議会の傍聴と周辺を散策しよう!

参加者: 6人 場所: 高松市役所玄関集合
 市議会の傍聴と県の文化会館にお遍路の版画展を見に行った。
 (参加者の感想)「高松市の施策について様々な分野の意見を聞くことが出来てよかった」
 「質問と市側の答弁のみで進んでいたのもう少し活発なやりとりがあればよかった」
 「自分の校区の議員さんの答弁が聞けたのでよかった」
 「版画展が良かった」



23~29

男女共同参画週間 パネル展

場所: ふれあい交流サロン
 登録団体参加数: 12団体
 (アンケート参加者の感想)
 「いろいろな団体が社会を良くしたいと願い、自主的に活動しているのだと思いました。そのために、男女共同参画センターが窓口のひとつになっていることがわかりました」
 「子どもの学校行事、食事のこと、母となり子どもに関することが目に留まった」
 「チーズの脂質量に驚きました」



6/23

香川県・緑の学校 「緑のダム」～地球温暖化と森林～

参加者: 18人 場所: 学習研修室1・2・3
 講師: 大西 洋造さん(森林インストラクター)
 緑のダムとは、森林(もり)のことで、防災時に役立ち、地球温暖化にも大切な役割を担っているため、森林を育てていく必要性を痛感した。
 (参加者の感想)
 「森林の働きがよくわかった」
 「山づくり、木育て、伝承言葉はとても面白いと思った」
 「これから勉強していきたい」
 「森林育成に興味湧いた」



6/26

市民企画講座 らい予防法による被害者の名誉回復及び追悼の日・祈念講演と映画のつどい

参加者: 47人、Zoom13カ所、場所: 研修室1・2・3
 講師: 小笠原英司さん
 (参加者の感想)
 「大多数の既得権者を守る為に正しい少数の真実が葬り去られ、長期に人命を犠牲にしても善であるとする考えは存在している。孤軍奮闘の強い情熱を一生貫く人生を知ることができて強い感銘を受けた」
 「コロナ禍でありながら工夫されて実施されていて本当にすばらしいと思いました」



トピックス

市民フェスティバル実行委員を募集しています!

“高松市男女共同参画市民フェスティバル”の実行委員をしてみませんか?



今年で49回目になる「高松市男女共同参画市民フェスティバル」は、11月下旬に開催予定です。

市民フェスティバルでは、講演会、パネル展、ワークショップと各市民団体、参画センター登録団体がそれぞれの活動テーマに沿ったものを企画運営することで、活動に力をつけていきます。

新しい試みなども大歓迎ですので、我こそはと思う方は、実行委員になって、フェスティバルにご参加下さい。

* ↑ 昨年のフェスティバルの様子 ● 申込先: 男女共同参画センター 087-833-2282